




理事長	施設長	部長
		

監事の監査報告

令和6年6月4日

供覧

当法人監事の監査報告について、別紙のとおり供覧いたします。

監事監査意見書


社会福祉法人芦別慈恵園

理事長 西 英昭 様

令和5年度決算書について

法人本部及び特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、もみじの家、訪問介護、サテライト型居住施設、居宅支援事業所の令和5年度決算書（収支計算書・事業活動計算書・貸借対照表・財産目録）については、関連する法令及び通知に従った監査の結果、適正と認めます。

令和6年6月4日

監事 小川 弘 

監事 北村 守 

監事の監査報告

令和6年6月4日


社会福祉法人芦別慈恵園定款第18条並びに社会福祉法第40条に基づき、監事監査を行った結果、諸帳票、証拠書類も符合しており、的確であり、理事の業務運営もそれぞれ適正であると認めます。

記


監査項目

- 1.令和5年度 本部、特養、短期入所、デイサービスセンター、ケアプラン相談センター、もみじの家、訪問介護、サテライト型居住施設
- 2.資産台帳全般
- 3.事業運営管理全般
- 4.役員・理事会・評議員会関係
- 5.人事・給与管理関係
- 6.諸規定関係
- 7.預かり金関係

監事

小川 弘 

監事

北村 亨 

監査報告書

令和6年6月4日

社会福祉法人芦別慈恵園

理事長 西 英昭 殿

監事

小川



監事

北村



私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

監事監査の意見書

令和6年6月4日

監事 小川 弘

監事 北村 守

令和5年度決算書の監査について

法人本部及び特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、居宅支援事業所、もみじの家、訪問介護、サテライト型居住施設の令和5年度決算書については、関連する法令及び通知に従った監査の結果、適正と認めます。

また、監事の所見としては次の通りです。

(所見)

- ① 社会福祉法人としては、人件費率は65%が目標なので、稼働率や収入を上げ黒字化することが求められます。人手と人材の成長も必要な仕事ですが、経営と人材育成・処遇改善の両輪で取り組んで行くことを望みます。
- ② 家庭での生活の仕方やサービスの利用方法が変わって来ていると思いますので、運営も利用者のニーズに合わせて考えたり、営業に力を入れるなど、必要に応じて対応していくことをお願いします。
- ③ 現金預金と残高証明書の掲載の仕方を分かりやすくするため、税理士等とご相談ください。

以上